

たちばな

第26号

2026年

患 | 者 | さ | ん | と | 病 | 院 | を | **結 ぶ** | 情 | 報 | 誌



ゆたばなと



©表紙・挿し絵/
長久手絵手紙ボランティア「わたぼうし」

Contents

特集 病床管理部が発足	
—適切なベッドコントロールに向けて—	1
専門医に聞く	3
患者さん満足度アンケート調査結果	5
新人職員の1日に密着！（作業療法士編）	7
連携施設紹介「愛知医科大学メディカルセンター」	8
愛すまいる通信	9
インフォメーション	10



愛知医科大学病院

〒480-1195 長久手市岩作雁又1番地1
TEL:0561-62-3311(代表) FAX:0561-63-1609
<https://www.aichi-med-u.ac.jp/hospital/>



病床管理部が発足

—適切なベッドコントロールに向けて—

当院初

当院では、効率的な入退院支援と地域医療連携を強化するため、2025年10月1日付けで病床管理部が発足しました。ベッドコントロールセンター等を設置し、病床を一元管理している国内の大学病院を参考に法人本部と検討を重ね、今回当院で初めてベッドコントロールを一括管理する部署が設置されました。

本部門は、地域医療機関との信頼関係を深め、循環型医療連携の構築を推進するとともに、適切なベッドコントロールを行うことで、患者さん一人ひとりが安心して入院・退院できる仕組みを病院全体で実現することを目的としています。

病床管理部長ごあいさつ

すずき よりやす
循環器内科 鈴木 頼快



地域のために「One Team」の精神で取り組みます

2025年10月1日付けで病床管理部の部長を拝命いたしました。

病床管理部は、医師や専従の看護師、事務職員を配置し、入退院支援センター看護師、MSW(医療ソーシャルワーカー)や薬剤師とチームになり、業務に従事しています。院内全ての病床稼働状況をモニタリングしながら、急性期病院としての最適な病床運用を行ってまいります。また、入院から退院までの流れを一貫支援し、患者さんの状態に合わせた柔軟な入退院調整を行うことで患者さんやご家族の不安を軽減し、安心して当院にお越しいただくことができる環境づくりを推進していきます。

部長としての責任は重いですが、非常にやりがいがあり、新しいことに取り組めて、地域のためになれることだと思います。私は学生時代ラグビー部でしたが、ラグビー日本代表は「One Team」というスローガンを掲げて強くなりました。病床管理部も同じような形でチーム作りを進めていき、フラットに部内でディスカッションをしながら、良い方向に導いていければと考えております。

皆さま方には、引き続きご支援を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。



病床管理部設置の目的

全病床の一元管理により、急性期病院としての役割を最大限に発揮

地域医療機関との信頼関係を深め、循環型医療連携を構築

患者さんが「安心して入院・退院できる」仕組みを病院全体で実現

病床管理部の体制

医師、看護師、MSW、薬剤師、事務等による多職種チーム

病床運用主導

部長（医師）
副部長（看護師）
副部長（事務）+事務

ベッドコントロール

看護師長+事務

入退院患者支援

看護師長、看護師、
薬剤師、MSW、事務

活動内容

多職種協働・
戦略的運営

ベッドマネジメントの
最適化

患者さん中心の
入院ポリシー構築

顔が見える
前方・後方連携を強化



INTERVIEW

専門医に聞く



2025年
10月就任

消化管内科 部長
なかむら まさなお
中村 正直

専門分野
消化器病(消化管) / 炎症性腸疾患

かいようせいだいちょうえん 原因不明の難病、「潰瘍性大腸炎」について

発生原因は？

潰瘍性大腸炎は、異物から体を守るはずの免疫の働きが、何らかのきっかけで腸に対して行き過ぎてしまい、腸炎を起こす病気です。もともとの体質(遺伝的な背景)に、食生活や腸内環境の変化、疲労やストレスなどが重なることで、免疫が腸に対して過剰に反応し、炎症が起こりやすくなると考えられています。

患者数は増えている。

昨今、潰瘍性大腸炎の患者数は増加傾向が続いています。(図1)

その理由をはっきりとは分かっていませんが、近年の食生活の変化が関係している可能性が指摘されています。例えば、脂質の多い食事は大腸の粘膜に負担をかけやすく、こうした食事の摂取が増えたことや、コンビニエンスストアや冷凍食品など、手軽に食事をとれる環境の広がりが、発症の一因になっているのではないかと考えられています。

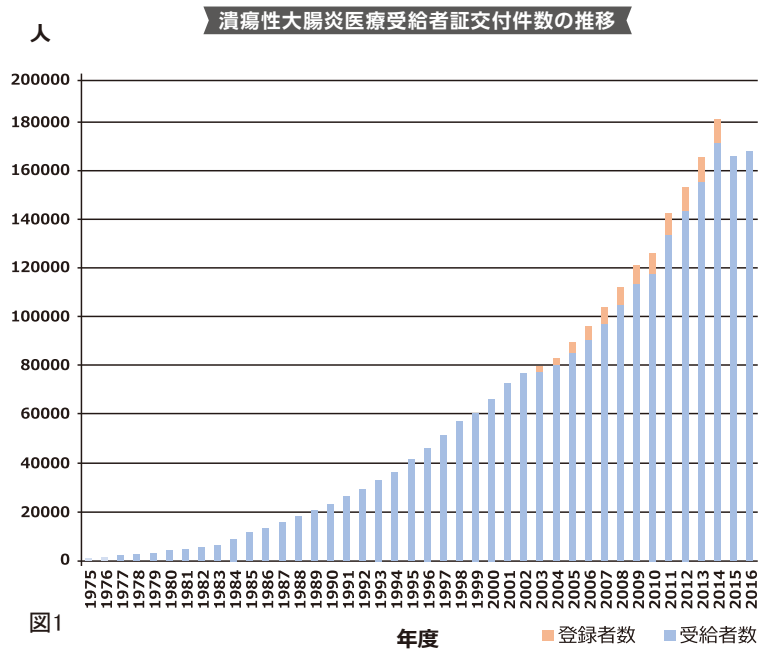


図1

原因がわからないのにどうやって治療するか？

潰瘍性大腸炎は原因が一つに特定できる病気ではありませんが、腸に炎症が起きていることは分かっています。正常な腸は血管が透けて見えるのに対して、炎症が起きると右図のように粘膜が赤くなり、症状が強いと出血が著明で、膿性粘液(黄色)が付着します。(図2)初めは腸の表面に炎症が起こり、下痢、血便が中心ですが、進行すると全身に影響し発熱やだるさを認めるようになります。そのため、炎症の程度に応じて、腸に効く薬から全身の炎症を抑える薬へと段階的に治療します。

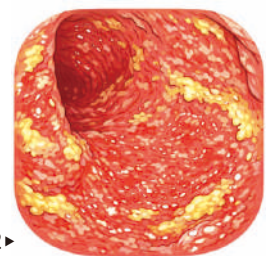


図2▶

完全に治るのか？

潰瘍性大腸炎は原因が一つに特定できないため、「完全に治った」と判断することが難しい病気です。しかし、治療は大きく進歩しており、現在では多くの患者さんが症状のない「寛解」の状態を長く維持できる時代になっています。さらに将来の完治を目指して、当科では真の原因解明と完治療法の研究に取り組んでいます。

INTERVIEW

専門医に聞く



2025年
10月就任

歯科口腔外科 部長
ふるはし あきふみ
古橋 明文

専門分野
口腔外科/顎変形症/インプラント/睡眠時無呼吸

がくへんけいしょう

噛み合わせと口腔機能を整える医療 - 「顎変形症治療」 -

どんな状態ですか？

顎変形症は、顎の骨の大きさや位置のバランスが崩れ、噛み合わせや顔の形に影響が生じている状態です。顎の骨が成長する思春期ごろに気づかれることが多く、見た目だけでなく、咀嚼(噛む)・発語(話す)・嚥下(飲み込む)といった機能にも関わります。顎変形症には、右図のように下顎前突(受け口)、開咬(口を閉じても前歯が咬まない)、顔面非対称といった状態があります。

かがくせんとうつ
下顎前突



かいこう
開咬



どんな症状で困りますか？

「前歯で噛めない」、「奥歯だけが当たる」、「口が閉じにくい」、「口を閉じるとオトガイ(顎先)にシワができる」などがみられます。噛み合わせがずれた噛みにくい状態でも食事はでき、目立った症状が出ないこともありますが、長期的には問題が生じます。負担がかかる奥歯が悪くなる、顎関節症になりやすいことや、顔のゆがみが気になり悩みにつながることもあります。

じょうかがくけいせいじゆつ
顎変形症に対する上下顎形成術



手術と歯科矯正治療を組み合わせた治療で、顎変形症は改善します。

顎変形症には、顎外科手術と歯科矯正治療を組み合わせた外科的矯正治療が行われます。下顎前突症(受け口)の方は下顎を後方へ移動するなど、手術によって、顎の骨を理想的な位置へ整えます。噛み合わせの状態によっては、上顎と下顎の両方に手術を行います。手術は全身麻酔で行われ、当科では約1週間の入院を必要とします。地域の歯科矯正専門医と綿密に連携した治療を行えることが当科の特長です。

開咬



手術前



手術後

外科的矯正治療は、睡眠時無呼吸の改善につながることも期待されます。

かがくこうたいしょう

下顎後退症など、顎変形症によって顎が小さいことは、睡眠中のいびき・無呼吸を生じる閉塞性睡眠時無呼吸症の原因となることがあります。外科的矯正治療を行い、顎のバランスを整えることは、睡眠時無呼吸症の改善につながることも期待されます。当科では、顎変形症・睡眠時無呼吸の専門医が対応し、噛み合わせと呼吸機能に配慮した顎変形症治療を行っています。気になる症状のある方は、ご相談ください。

顔面非対称



手術前



手術後

患者さん

満足度 アンケート調査



当院では、定期的に「愛知医科大学病院 患者さん満足度アンケート」を実施しております。本アンケートは医療サービスの向上を目的としており、外来部門と入院部門の2種類があります。

今回、外来部門は2025年12月8日（月）から3日間、入院部門は12月9日（火）から4日間実施し、診療・看護内容、職員や施設に対する印象などについてご意見を伺いました。集計の結果、外来患者さんからは832件（うちネット回答2件）、入院患者さんからは361件（うちネット回答40件）と、多くのご回答をいただきました。

ここでは、皆さまから寄せられた回答結果やご意見の一部をご紹介します。

外来 患者さん から



NAVITについて

当院では2014年から、診察状況や診察呼び出し、医療費計算等の情報を確認できる案内端末「NAVIT」をお渡ししております。NAVITについては「とても便利」「便利」と答えた方が96.5%と昨年に引き続き高い評価をいただいておりますが、

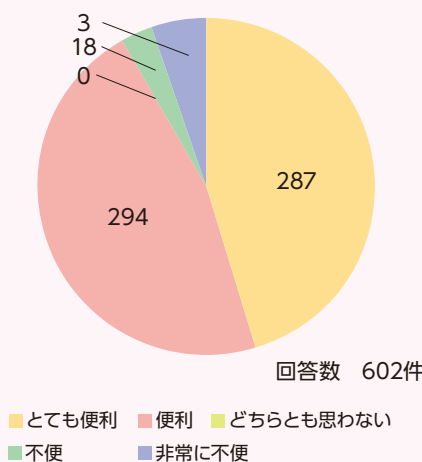


▲NAVIT

「文字が小さくて見にくい」「駐車場や別棟で使用できない」「待ち人数、待ち時間が分かるようにしてほしい」と、改良に向けたご意見も数多くいただきました。

定期的にシステム更新やバージョンアップを行っておりますが、引き続き利便性・満足度の向上に努めてまいります。

NAVITを利用いただいた感想

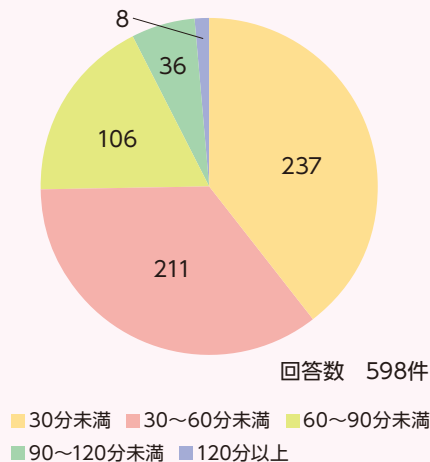


待ち時間について

院内での待ち時間の長さについては、「みなさまの声」でも患者さんからご指摘をいただいております。待ち時間を短くするようシステムの充実や医療の質向上に努めております。

今回の調査結果についても真摯に受け止め、更なる時間短縮の対策を検討してまいります。

受付～診察までの待ち時間



入院 患者さん から



職員の印象について

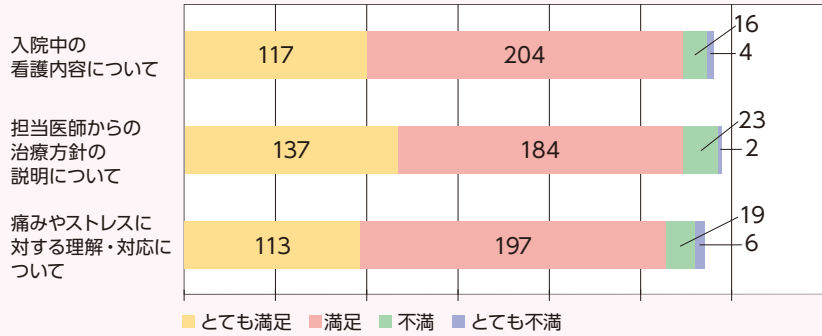
入院時の病院職員の全体的な印象について、98.0%の方から「大変良い」「良い」と回答をいただきました。診療内容だけでなく、接遇や身だしなみ等にも心を配り、入院患者さんが過ごしやすい環境を整えてまいります。



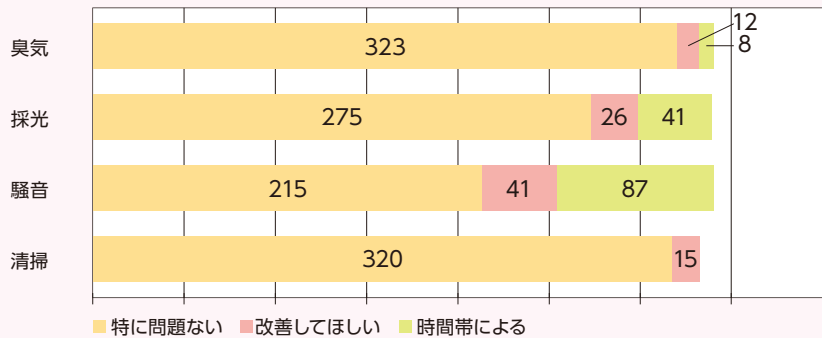
病室の環境について

病室の環境については、広さ・騒音・採光・壁や天井の色合い・臭気・室温や湿度・清掃についてそれぞれ伺いました。一定の評価はいただいておりますが、それぞれについて「十分ではない」「時間によっては十分ではない」という意見もいただいておりますので、病棟ごとの調査・分析を進めてまいります。この他にも備品等について、「Wi-Fi環境を改善してほしい」「カーテンがリモコンで開閉できるとよい」などのご意見もいただきました。今後対応を検討してまいります。

入院中の診療・看護の満足度（一部項目抜粋）



病室環境（一部項目抜粋）



満足度



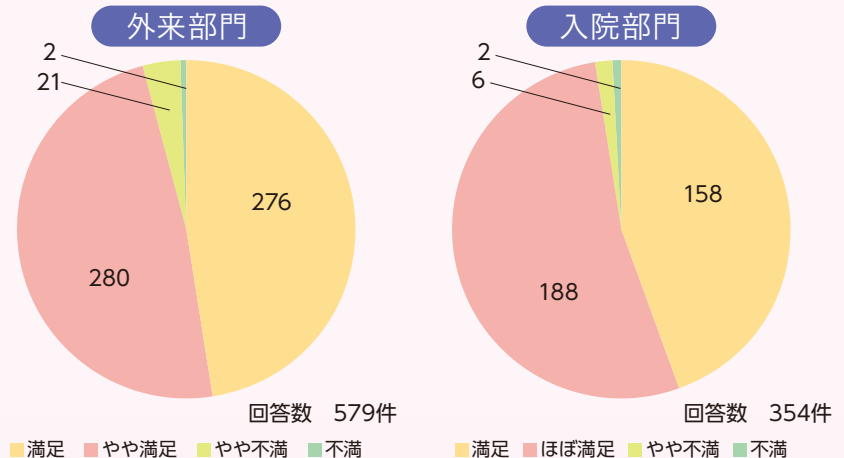
当院の満足度について

外来部門・入院部門ともに最後に「この病院について、総合的にどう思われますか」というご質問をしたところ、「満足」「ほぼ満足」との回答は外来部門96.0%、入院部門97.7%でした。

本アンケートにて、診療やサービス、施設の利便性等、様々なご意見をいただくことができました。今後も引き続き、皆さまからいただいた貴重な

意見を参考にし、当院のサービス向上・業務改善に役立てていきます。本アンケートにご協力いただいた皆さま、誠にありがとうございました。

総合評価



新人職員の1日に密着!

～作業療法士編～



Interview

01 Question

リハビリテーション部
作業療法士

ひの
日野

ゆうき
友耀 (2025年度入職)

Q1 仕事で嬉しかったこと、やりがいを感じる瞬間は何ですか?

A1

患者さん一人ひとりの状態に合わせて、身体の機能や状態だけでなく生活が良くなるために必要なリハビリテーションの内容を考えながら働いています。リハビリを頑張る患者さんが少しずつ元気になられていく様子を見たり、「～ができるようになりました」と報告いただけた時はとても嬉しく感じます。

Q2 これからチャレンジしたいことや目標を教えてください。

A2

まだまだ疾患に対する知識や介入に必要な技術が不足していると感じるため、先輩方から多くのことを学びより効果的な介入を行えるような人材になっていきたいです。いずれは研究にも挑戦したいと考えています。

Q3 仕事以外の時間はどんなことをしてリフレッシュしていますか?趣味や特技があれば教えてください。

A3

学生時代からサッカーに励んでいました。現在は社会人のサッカーチームに加入していて、週末はよく試合をします。ポジションはMFです。試合をすると身体はとっても疲れますが、気持ちがリフレッシュできます。サッカー観戦も好きで、最近は高校サッカーをよく見えています。

Q4 好きな場所や行きつけのお店を教えてください。

A4

友人とよく動物カフェに行きます。特に猫が大好きなので、猫と遊んで日々の疲れを癒してもらっています。



Interview

02 schedule



情報収集

受け持ち患者さんの情報をカルテから収集

8:30~ 8:40

臨床業務

[36]リハビリテーションセンターでリハビリテーションを実施

8:40~ 8:50

カルテ記載

午前の受け持ち患者さんの様子をカルテ記載する

8:50~10:30

臨床業務

[36]リハビリテーションセンターでリハビリテーションを実施

10:30~11:50

カルテ記載

午後の受け持ち患者さんの様子をカルテ記載する

11:50~12:00

12:00~13:00

臨床業務

[36]リハビリテーションセンターでリハビリテーションを実施

13:00~15:30

15:30~17:00

17:00~17:15

17:15

ミーティング

部署内での共有事項の確認

病棟での臨床業務

出棟が難しい患者さんは、病棟でリハビリテーションを実施

昼休憩

病棟での臨床業務

出棟が難しい患者さんは、病棟でリハビリテーションを実施

退勤



連携施設紹介



愛知医科大学メディカルセンター

〒444-2148
愛知県岡崎市仁木町字川越17番地33
0564-66-2811(代表)

治療から生活へつなぐ愛知医科大学メディカルセンターの役割



はにうだ まさゆき
病院長 羽生田 正行

高齢者の医療は、急性期治療だけで完結するものではありません。リハビリを組み合わせることで、本当の回復、そしてその後の生活の質の向上につながると考えています。

愛知医科大学メディカルセンターでは、整形外科専門医が関わりながら、骨折や外傷後の機能回復を支えています。目標は「寝たきりになりそうな方を歩いて帰せるようにする」ことです。患者さん一人ひとりの身体機能だけでなく、生活背景やご自宅での暮らしも見据え、多職種が連携しながら在宅復帰を支援しています。

また、愛知医科大学病院と密に連携し、手術や治療を終えた後も切れ目のないリハビリを提供できる体制を整えています。本院から分院へ、そして地域へとつながる一体的な支援体制のもと、安心して次の生活へ進んでいただけるよう取り組んでいます。



Instagram/
フォロワー募集中!

愛知医科大学メディカルセンター
Instagram公式アカウントを
ご存じですか?

最新情報を配信しています♪
右のQRコードからフォローお願いします👉



AMU_MEDICAL_C

シャトルバスのご案内

愛知医科大学病院とメディカルセンター間を走る無料シャトルバス(平日のみ)をご利用いただけます。
所要時間はおよそ30分です。ご家族の方もご乗車いただけます。

シャトルバス時刻表

メディカルセンター行	愛知医大行
7:45	9:00
10:45	12:30
13:30	15:15
16:30	17:30



交通のご案内

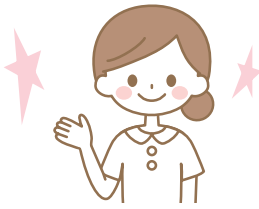


◆お車でお越しの方

伊勢湾岸自動車道・豊田東インターを降りて国道248号線を岡崎方面へ3分

◆公共交通機関でお越しの方

名鉄東岡崎駅より、奥殿陣屋行きもしくは足助行き三菱自動車EV技術センター下車



愛すまいる通信

File. 8



子どもの近視が増えています ～目を守るためにできること～

近視とは？

遠くのものかぼやけて見える状態のことです。私たちの目は、角膜と水晶体というレンズのような部分で光を曲げ、網膜という「スクリーン」にピントが合うことで、はっきり見ることができます。ところが近視では、ピントが網膜より手前で合ってしまうため、遠くがぼやけて見えません。眼鏡やコンタクトレンズを使えば、ピントの位置を調整して見え方を矯正することができます。

近年、近視は世界的に増加しており、日本でも子どもの近視が増え、より低い年齢から近視になるお子さんが目立つようになってきました。近視は「遺伝」と「生活環境」の両方が影響します。遺伝では、両親の近視が強いほど、子どもも近視になりやすいことがわかっています。また、近くを見る時間が長いことや、外で過ごす時間が短いことも、近視になりやすい要因として知られています。

近視の進行を抑えることが重要

子どもの近視で大切なのは、「見えるかどうか」だけでなく、「近視がどれくらい進むか」という点です。近視が進行するという事は、目の奥行き（眼軸）が伸びていくことを意味します。一般的に眼軸は20歳まで伸び続けると言われており、一度伸びた眼軸は元に戻りません。眼軸が長くなるほど、将来、網膜剥離・緑内障・近視性黄斑症など、見え方に大きく影響する病気のリスクが高くなることがわかっています。そのため、「見えているから安心」というわけではなく、進行をできるだけ抑えることが重要です。

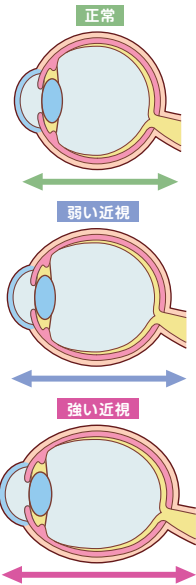
近視対策

生活の中でできる対策としては、

- ① 1日2時間以上、外で過ごすこと、
 - ② 近くを見るときは30cm以上離す・30分以上続けて近くを見ないこと、
- などが勧められています。また近年は「近視進行抑制治療」にも関心が高まっています。これは自費診療にな

りますが「近視の進み方をゆっくりにする」ことを目的とした治療です。低濃度アトロピン点眼、寝ている間に装着するハードコンタクトレンズ（オルソケラトロジー）などがあり、お子さんの年齢や目の状態によって適した方法が異なるため、眼科で相談しながら選ぶことが大切です。

黒板が見えづらい、テレビに近づいて見る、目を細めるなどの様子が見られたり、学校健診で指摘をされたら、早めに眼科で検査を受けることをおすすめします。定期的に目の状態を確認し、生活習慣と治療を上手に組み合わせながら、将来の目の健康を守っていくことが大切です。



しばた あい
眼科 助教 柴田 藍

専門分野:ブドウ膜疾患/近視

見えにくいサイン



TVや本を見る距離が近い



目を細めて見る



学校検診で指摘された

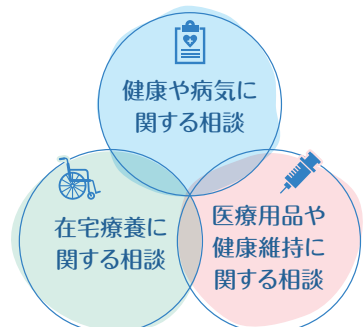
INFORMATION!

愛知医科大学病院 健康情報室 愛すまいる

皆さんが心と身体の健康を保つために役立つ健康情報をお届けします。また、病気とうまく付き合いながら自分らしい生活ができるよう「愛」と「笑顔」でサポートします。



20 健康情報室 愛すまいる
(中央棟2階 カフェ・ド・クリエ隣)
開室時間:9時~17時(平日)



クラウド
ファンディング
(CF) 事業

ラピッド・ドクターカー がいよいよ始動!



当院は2024年9月から10月にかけて、「だれひとり取り残さない、全患者救命を目指して」をスローガンにラピッド・ドクターカーの車両購入を目的としたクラウドファンディング (CF) 事業を実施しました。募集期間中には、多くの皆さまより温かいご支援と励ましをいただき、最終的には当初の目標金額を大きく上回る1,766万円ものご支援が寄せられました。その結果、新たな車両を購入することができましたことをご報告させていただきます。多くの皆さまからのご厚情に、心より感謝申し上げます。

そして、2026年2月2日(月)に院内で車両のお披露目会が開催され、翌3日(火)から運用を開始しました。

従来のドクターカーは5人乗りで、納車から10年以上が経過していました。2024年の能登半島地震で当院DMATが現地入りした際には、スタッフと手荷物だけで車内がいっぱいになり、十分な医療物資を運搬できる大型車両の整備が課題として浮き彫りになっていました。

今回導入した新しいラピッド・ドクターカーは、8人乗りのハイブリッド車で、車内には生体情報モニター、自動体外式除細動器 (AED) や超音波画像診断装置などを搭載しています。医師・看護師・救急救命士らが迅速に現場へ向かうための重要な戦力として活用していきます。

お披露目会で救命救急センター長の渡邊栄三副院長は、「多くの皆さまのご支援により、今回車両を更新することができました。託された使命をしっかりと果たし、地域の救急医療を次のステージへ進めていきたい」と力強く語っています。

当院は、地域の救急医療を担う高度救命救急センターとして、これからも皆さまに寄り添い、安心して暮らせる地域づくりに力を尽くしてまいります。



新しい車両を囲んでの記念撮影(2月2日お披露目会)

病院広報誌たちばな

ご意見・ご感想募集

愛知医科大学病院広報誌「たちばな」のご意見やご感想を募集しております。皆さまのご意見を参考にさせていただきます。これからもより充実した広報誌づくりを進めてまいります。QRコードから簡単なアンケートにぜひご協力をお願いいたします。

過去のバック
ナンバーは
こちらからご覧
いただけます。



愛知医科大学病院広報誌「たちばな
第26号」ご意見・ご感想アンケート



あの大人気イベントが復活!?

愛知医大で見て・学んで楽しもう!

オープンホスピタル2026

秋開催
予定

※詳細はホームページやSNS等でご案内いたします。

教育・研究・診療の基盤整備（施設・設備） 事業募金等へのご協力をお願いいたします

教育・研究・診療の基盤整備 （施設・設備）事業募金

募金一口の金額
個人…………… 10,000円
法人…………… 50,000円

申込み
フォーム



募金
詳細



どちらも税額控除が
受けられます。

ふるさと納税

長久手市が「ふるさと納税制度」を活用し、市内大学の支援を開始しました。大きなご負担なく支援いただけます。

ふるさと
納税詳細



安心・安全の信頼できる
先進医療の提供、難病などの
治療開発研究の推進、
地域医療を担う医療人材の育成を
中心に取り組んでまいります。



資料（申込書）送付等も
受け付けますので
お気軽にお問い合わせ
ください。

お問合せ先

愛知医科大学 資金出納課
TEL 0561-63-1062(直通)
E-mail: sikin@aichi-med-u.ac.jp

愛知医科大学病院の理念と基本方針

理念

特定機能病院として、診療・教育・研究のすべての領域において、医療を基盤とした社会貢献を目指す

- 社会の信頼に応える医療機関
- 人間性豊かな医療人を育成できる教育機関
- 新しい医療の開発と社会還元が可能な研究機関

基本方針

- 患者の人間性を尊重した全人的医療の提供
- 信頼関係を大切にされた安全で良質な医療の実践
- 豊かな人間性と優れた医療技術を持った医療人の育成
- 先進的医療技術の開発・導入・実践の推進
- 災害・救急医療への発展的取り組み
- 地域医療への貢献と連携推進

祝日開院日のご案内

下記の祝日は通常診療いたします

2026年

- 4月29日 **水・祝** 昭和の日
- 7月20日 **月・祝** 海の日
- 8月11日 **火・祝** 山の日
- 9月23日 **水・祝** 秋分の日
- 10月12日 **月・祝** スポーツの日
- 11月 3日 **火・祝** 文化の日

2027年

- 1月11日 **月・祝** 成人の日
- 2月11日 **木・祝** 建国記念の日
- 2月23日 **火・祝** 天皇誕生日
- 3月22日 **月** 振替休日

※祝日開院日の面会時間は、「平日」扱いとなります。
また、表の祝日以外は休診となります。

愛知医大公式SNS

\ Follow me!! /



#SNSやってます。

大学や病院の情報を配信中
ぜひフォローをお願いします!

編集後記

今号では、当院の新たな部門である「病床管理部」の発足を特集し、地域と連携した円滑な入退院支援への取り組みをご紹介します。また、専門医インタビューや患者さん満足度アンケート結果、連携施設紹介、新人職員の姿などを通して、多角的に当院の現在をお伝えしています。クラウドファンディングにより導入したラビッド・ドクターカーも始動し、救急医療体制のさらなる充実をお届けしました。これからも患者さんと病院を結ぶ情報誌として、分かりやすく温かな情報発信に努めてまいります。

病院広報委員会広報誌部会長 森 直治（緩和ケアセンター・部長）

■ 2026年3月発行 ■ 編集・発行／愛知医科大学病院 病院広報委員会

■ お問い合わせ／学校法人愛知医科大学 広報室広報課 TEL:0561-62-3311 (代表) FAX:0561-63-1609

愛知医大病院

検索